

東京国公だより 62号・関ブロ国公だより 13号

2024年6月05日 発行

東京国家公務員・独立行政法人労働組合共闘会議 国家公務関連労働組合関東ブロック協議会
メール アドレス uematsu@tk-kokko.org 東京国公 HP <http://tk-kokko.org/>



貿易収支赤字・財政は借金まみれ・金融政策破綻

6月に入っても止まりません…何が?…

円安、物価高騰⇨実質賃金低下、大企業の大儲け

6月3日に財務省が「法人企業統計」(2024年1月～3月)を公表、大企業の内部留保は537兆6千億円

円安対策の外為介入9兆7千億円も焼け石に水

大企業の内部留

保・前期(10月)

12月)からだけで

も7兆1千億円増

一昨日の6月3日、財務省・財務総合政策研究所が、2024年1月～3月期の「法人企業統計」を公表しました。

資本金10億円以上の大企業(金融・保険業を含む)の内部留保はなんと537兆6千億円と

過去最大を又々更新です。

前期(2023年10月～12月)が530兆5千億円でしたから、この3か月だけで7兆1千億円も増加したわけです。

円安・物価高騰で国民生活は益々窮し、中小零細企業の経営が深刻化する中で、大企業の利益上昇はまさにとどまるところを知りません。



資本金10億円を超える大企業の高利益の実態

(財務省・財務総合政策研究所「法人企業統計」)より作成

*保険・金融業は除く *単位は億円 *かっこ書き%は対前年同期比
*売り上げ利益率は、売り上げ高に占める経常利益の比率

	売上高	営業利益	経常利益	売上利益率
2023年度第1期	1,469,491 (2.7%)	128,257 (10.9%)	220,392 (9.7%)	15.0%
2023年度第2期	1,496,662 (▼0.2%)	98,195 (20.8%)	140,332 (15.9%)	9.4%
2023年度第3期	1,609,200 (4.3%)	118,622 (33.6%)	152,326 (21.7%)	9.5%
2023年度第4期	1,546,899 (▼1.7%)	94,944 (6.0%)	136,516 (10.2%)	8.8%
2023年度一年の金額合計・;率平均	6,122,252 (1.275%)	439,985 (17.825%)	649,566 (14.375%)	10.6%

大企業は賃金引上げ、下請け単価を引き上げる財政的ゆとりは十分にあるー引き続き大企業「攻め」を！

売り上げは対前年比で1.275%の伸びなのに利益は10.6%増です

23年度も大

企業は莫大な

利益を計上！

65兆円もの利

益をあげ、内

部留保は26兆

円かさ上げ

「法人企業統計」のページをめくると、大企業の異常な儲けぶりが、あらわになります。

23年度トータルでの「法人企業統計」はまだ発表されていませんので、東京国公事務局は2023年度の1期(2023年4月〜6月)〜4期(2024年1月〜3月)の各期の「法人企業統計」

の数値を加算して2023年度全体を考察しました。

とにかく大企業の儲けぶりがくつきりと浮かび上がります。

上記の表は大企業(金融保険業は含んでいません)の売上高と営業利益・経常利益、売り上げ利益率(売上高に占める経常利益比率)です。

前年度に比べて売り上げはさほど伸びていないのに、利益はすさまじい伸びを示しています。

東京国公は「官民共同行動実行委員会」に結集する民間の仲間の皆さんとも引き続き共同して、大企業の社会的責任(賃金・下請け単価引き上げ等)を果たさせる運動を強化します。

